

文部科学大臣杯争奪

第45回男子・第40回女子・第35回ジュニア・第34回マスターズ

全日本パワーリフティング選手権大会開催要項

《世界パワーリフティング選手権大会及びアジアパワーリフティング選手権大会選考競技会》

- ・日 時：平成28年5月27日（金）～29日（日）
※具体的な競技スケジュールは、申込み締切り後にJPAホームページで発表します。
- ・場 所：神戸市中央体育館 第1体育室
〒650-0017 神戸市中央区楠町 4-1-1
電話 078-341-7971 FAX 078-341-7974
- ・主 催：公益社団法人 日本パワーリフティング協会（JPA）
- ・主 管：兵庫県パワーリフティング協会
- ・協 力：JPA近畿ブロック各都県協会 関西学生連盟
- ・後 援：スポーツ庁（予定）、公益財団法人日本体育協会（予定）、公益財団法人日本オリンピック委員会（予定）、兵庫県、兵庫県教育委員会、公益財団法人兵庫県体育協会、神戸新聞社
- ・階 級：男子9階級：53 kg（ジュニアのみ）、59 kg、66 kg、74 kg、83 kg、93 kg、105 kg、120 kg、+120 kg級
女子8階級：43 kg（ジュニアのみ）、47 kg、52 kg、57 kg、63 kg、72 kg、84 kg、+84 kg級
申込階級と当日の検量体重が相違する場合は失格とする。従来のオープン参加は認めない。
- ・競技方法：JPAルールによるフルギア競技。
- ・参加資格：①平成28年度のJPA選手登録済みで、大会当日満14才以上の日本国籍を有する男女及び過去1年以上、適法な在留資格に基づき日本に滞在している満14才以上の外国籍の男女であって、標準記録を突破した選手。
②標準記録に満たない選手であっても、都道府県大会優勝者又は各ブロック大会上位入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づいて技術委員会が認めた選手（男女合計3名まで）。
③兵庫県協会に所属する選手であって、兵庫県協会理事長の推薦に基づき技術委員長が認めた選手（男女合計3名まで）。
④事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手。大会に参加する選手は事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講しなければならない。受講していない選手は、大会に参加することはできない。参加申込書とともに受講証明書の控え（コピー）を送付すること。従来のReal Winnerは既に停止して一年以上になるので、Real WinnerをWebより受講修了したことで講習会を受講したものと見なすが、本大会からは「無効」とする。代わりに平成28年4月より始まる日本アンチ・ドーピング機構の新システム「アルファ」を受講し修了証を得た選手は講習会を受講したものと見なす。
又、Web環境の無い人は、アンチ・ドーピング履修レポートをJPA本部への提出により、受講証明書を発行するので、その控え（コピー）を送付すること。
アンチ・ドーピング履修レポート用紙はJPAホームページのダウンロードの「アンチ・ドーピング履修レポート」にあるので、Web環境のある管轄協会の事務局又は役員等から入手のこと。
アンチ・ドーピング履修レポートの提出先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館4F 公益社団法人日本パワーリフティング協会
TEL: 03-3481-1020 FAX: 03-3481-1021
E-mail : powerlifting@japan-sports.or.jp

★受講証明書及び修了証の有効期限は、受講年度の翌々年度末としていたが、平成28年度から有効期限を翌年度末までと変更。又、今年度の全日本大会からは、平成27年度の受講修

了者や履修レポート提出者は有効とするが、平成26年度以前の受講修了者と履修レポート提出者は、新たに受講や履修レポートの提出等が必要。

★アンチ・ドーピング講習会は、本大会の開催時に実施する。

この講習会の受講は有効とする。詳細は、JPAのホームページでエントリー掲載時に案内する。

- ⑤「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出しなければならない。

平成27年度、ドーピング規則違反者を出したことを踏まえ、アンチ・ドーピング活動を徹底推進することになり、平成28年度より、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、義務付けるもの。

参加申込書とともに、記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められない。申込書を不受理とし返却する。

申込書と同時に提出した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」に疑義がないか（又は、付け加えることがないか）、大会当日の受付の際に確認する。

- ⑥参加選手は、所属の地方協会にて選手登録を完了しておくこと。全日本大会の会場での選手登録は受け付けない。尚、大会を主管する兵庫県協会に登録料を直接送金された場合は、受理せずに返金されるので注意すること。

- ⑦地方協会が未組織又は活動休止状態の場合は、下記のブロック長の所属する県協会にて選手登録をすること。

ブロック	氏名	郵便番号	住所	電話
北海道・東北	太田 勇吉	030-0964	青森県南佃 2-23-42	017-718-1775
関東	小森 正昭	272-0137	千葉県市川市福栄 3-23-1-713	047-395-5048
北信越	相馬 満信	950-2076	新潟市西区上新栄町 6-4-1	025-269-0093
東海	伊藤 教雄	443-0045	愛知県蒲郡市旭町 8-21	0533-67-4123
近畿	廣岡 覚	546-0033	大阪府大阪市東住吉区南田辺 4-8-28-401	079-482-4275
中国	石本 直樹	708-0015	岡山県津山市神戸 800-1	0868-28-0535
四国	神岡 俊輔	781-0241	高知県高知市横浜新町 4-931	090-4782-1241
九州	濱里 一	901-0244	沖縄県豊見城市字宜保 118	098-995-8459

・標準記録：別紙にて参照。なお、標準記録の有効期間は、一般は平成27年度の全日本男女小田原大会から締切日まで。ジュニア・マスターズは、平成27年度のジュニア・マスターズ岩手大会から締切日まで。

・表彰：個人戦 男女別各階級 1～3位＝メダルと賞状、同4～6位＝賞状
 団体戦 ①クラブ対抗団体戦＝男女別<3位まで盾> 同1～6位まで賞状
 ②都道府県大会団体戦＝男女別<3位まで盾> 同1～6位まで賞状
 <団体戦資格は平成28年度のJPA登録団体で、1団体3名以上>

団体戦得点

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位以下
12	9	8	7	6	5	4	3	2	1

（1団体上位5名までが得点計算対象）

特別賞 ①文部科学大臣杯（最優秀選手賞）＝男子・女子・ジュニア・マスターズ各1名（フォーミュラ重量を含め総合的に判断する）

②優秀選手賞＝男子2名 女子2名 ジュニア男女それぞれ3名 マスターズ男女それぞれ3名（フォーミュラ重量で選考する）（ジュニア・マスターズは文部科学大臣受賞者も含めて、例えば、ジュニアで男子が文部科学大臣杯受賞した場合は、優秀選手賞は男子2名、女子3名）

注）文部科学大臣杯を獲得した選手は、カップを次年度大会の開会式場で返還すること。

- ・参加費：個人戦＝10,000円（傷害保険料金、ドーピング検査料を含む）
ダブルエントリー（一般とジュニアカマスタース）＝18,000円
団体戦＝無料
- ・申込方法：参加費を所定の口座に振り込み、極力、インターネットで次のURLへ申込むこと。
団体戦は、インターネットで申込む場合、自動的にこちらでエントリーを振り分ける。
★申し込み先リンク：<http://my.formman.com/form/pc/yKTngi0UqLsbz9Ds/>
★添付書類等（写真でOK）の送信先：info@hpa.rdy.jp
※どうしてもインターネットが無理な場合は、下記の添付するものを同封の上、郵送しても良い。

《添付するもの》

- ①振込書のコピー（原本でもよい）
- ②選手証のコピー
- ③アンチ・ドーピングに関する受講証明書（又はWeb研修の終了証及び履修レポートの受講証明書のコピー）
- ④団体戦参加チームは、団体登録証のコピー
- ⑤アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書
- ⑥ドーピング検査同意書（対象：20歳未満の選手…親権者の同意が必要。2015年より新設）

★送付先

〒662-0082
兵庫県西宮市苦楽園二番町8-18
兵庫県パワーリフティング協会 塩田宗廣
TEL0798-56-8250 FAX0798-56-8251

★参加費の振込み先は次のとおり。尚、振込手数料は各自でご負担願います。

銀行名：りそな銀行
店名：豊中支店
口座番号：0137976
名義：オビタニ ノリオ

※振込み名は、大会に参加される方のお名前をお願いします。

※通信欄には、必ず男女別申込み階級を明記して下さい。

※締切日を過ぎてから参加を取りやめ及び参加資格がないことが発覚した場合、参加費は返却されません。

・申込締切：**平成28年5月9日（月）厳守**

絶対に必着。もし、5月8日の大会で標準記録を突破して出場希望の選手は、すぐにインターネット申込むこと。郵便では間に合わないの、受理しない。

エントリー発表：平成28年5月13日（金）を予定（それより早くなることもあります）

- ・国際大会選考：選考方法は、JPA国際大会選手選考基準に基づく。
- ・ドーピング検査：①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
②本大会参加者は、本大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
③20歳未満の選手は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに関する親権者の同意書の提出をしなければならない。同意書の提出がない場合、大会への参加はできない。
★全日本男子、全日本女子の大会については、TUE事前申請対象競技会とする。治療目的で禁止物質を使用している選手は、TUE申請を日本アンチ・ドーピング機構に申請すること。

TUE申請をしていない選手がドーピング陽性になった場合、アンチ・ドーピング規則違反に問われるので、必ず事前申請を行うこと。

- ・宿 泊：別紙案内に従って、旅行会社に申し込みのこと。検量計設置場所は後日公表する。
- ・物品販売：物品販売及び販売目的のビデオ撮影を希望される場合には、JPA財務委員会へ届け出をするビデオ撮影 こと。連絡先は次のとおり。

〒272-0137 千葉県市川市福栄3-23-1-713

JPA財務委員会 委員長 小森正昭 (TEL: 047-395-5048)

Eメール powerkomori@khc.biglobe.ne.jp

★出店については、必ずJPA財務委員会に届け出後、下記の出店申込先にも届け出ること。
出店は金・土2日間4社まで、日曜日は2社までとする。料金等は下記まで問い合わせのこと。

★出展申込先

〒662-0082

兵庫県西宮市苦楽園二番町8-18

兵庫県パワーリフティング協会 塩田宗廣

TEL0798-56-8250 FAX0798-56-8251

注)

- ①JPA賛助会員(法人・団体)は無料とする。⇒要・財務委員会への申請
- ②非賛助会員は有料(1大会につき1万円)とする。⇒要・財務委員会への申請
- ③営業・物販を目的としない一般のビデオ撮影は無料とするが、撮影場所は競技エリア外とする。⇒申請は不要
- ④会場内の出店用長机・椅子等の借用に際しては、①②とも実費代を主管協会に支払うこととする。

- ・その他：①ゴミは、必ず各自持ち帰って下さい。
- ②会場内では安全上の注意事項を厳守して下さい。
- ③競技エリアには、選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。
- ④会場内は土足禁止となっています。内履きをご用意下さい。

★本大会の申込みにあたって取得した個人情報、本大会の運営及び国際大会選手選考のためにのみ利用します。

★本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPRポスター、JPAが主催する大会の案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等JPAの事業活動のために利用することがあります。あらかじめご了承下さい。

★なお、日程は、

金曜日 一般の部のエントリーを含んでいる選手で女子全階級、男子59kg級・66kg級

土曜日 一般の部のエントリーを含んでいる選手で男子74kg級以上

日曜日 シングルエントリーのジュニア・マスターズ

- ・一般の部のエントリーを含んでいる選手で男子66kg級、74kg級、83kg級は、初日と二日目前後する場合があります。エントリー確定までお待ち下さい。
- ・シャフトは、女子はイバンコ、男子はエレイコ。なお、女子と男子が同じセッションはイバンコ。ベンチ台は初日・二日目がエレイコ、三日目のA面は、スクワットラック、ベンチ台ともにエレイコ(主にジュニア)、B面がスクワットラックはパワーライン、ベンチ台はエレイコです。

全日本パワーリフティング選手権大会参加申込書兼記録票

予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んで下さい。

No.	申込階級	氏 名 (ふりがな)	性 別	生年月日 (西暦)
	kg級 ()		<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	19 年 月 日 カレンダーイヤー 歳
検 量	セッション	コート	所属都道府県	所属クラブ・団体
kg		A B		
出場カテゴリー (○で記入)				Tシャツサイズ
一般 ジュニア M1 M2 M3 M4				S M L 2L 3L
本大会への意気込み、キャッチフレーズ等				日本記録挑戦の予定
				<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

スクワットのラック高さ	c m (穴 個目)	標準記録達成 (平成 年 月 日)	
<同セーフティバー高さ>	c m (穴 個目)	大会名:	
ベンチプレスのラック高さ	c m (穴 個目)	スクワット	kg
同セーフティバー高さ	c m (穴 個目)	ベンチプレス	kg
同センター補助 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	同足台 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	デッドリフト	kg
		トータル	kg

※会場で検量時、第1試技の重量とラック高さを記入して提出すること

	第1試技	第2試技	第3試技	ベスト	フォーミュラ記録	種目別順位
スクワット	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
ベンチプレス	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg					
			小 計			
デッドリフト	kg	kg	kg	kg		
	変更 kg		変更 kg			
フォーミュラ係数			トータル	kg		
順 位				特別表彰		

国際大会参加希望 (該当するものを○で囲む)	アジア大会 <input type="checkbox"/> 参加希望 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 検討中	連絡方法
	世界大会 <input type="checkbox"/> 参加希望 <input type="checkbox"/> 不参加 <input type="checkbox"/> 検討中	<input type="checkbox"/> 郵送 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> FAX

※国際大会参加希望欄に「○」をつけなかった場合、参加希望がないものとします。

誓 約 書

(公社) 日本パワーリフティング協会 御中
兵庫県パワーリフティング協会 御中

平成28年 月 日

・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。

・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ、JPA時報への掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。

・又、JADA及びJPAが定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。

同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。 大会時、会場で受講予定。

住 所 〒 _____

T E L _____ F A X _____

氏 名 _____ ⑩ E-mail: _____

全日本パワーリフティング選手権大会 クラブ対抗団体戦参加申込書兼集計票

兵庫県パワーリフティング協会 御中

下記の通り、クラブ対抗団体戦（同じカテゴリー男女別で3名以上）に参加申し込みします。

団 体 名		責 任 者	㊟
連 絡 先 住 所	都道府県		
責任者連絡先	固定電話：	携帯電話：	

★男 子（ 名）

階 級 Kg 級	年 齢 カ テ ゴ リ ー	選 手 氏 名		
			順 位	点 数

※1団体上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。

得点合計	
総合順位	

★女 子（ 名）

階 級 Kg 級	年 齢 カ テ ゴ リ ー	選 手 氏 名		
			順 位	点 数

※1団体上位5名までが、同一階級は2名までが得点の対象となる。

得点合計	
総合順位	

クラブ対抗・都道府県対抗団体戦得点

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	1 0 位 以
点数	1 2	9	8	7	6	5	4	3	2	1

※選手数が多くて書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用して下さい。

健康対策について

(公社) 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。

大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いいたします。

全日本パワーリフティング選手権大会

参加申込み時 事前健康チェック

A 下記の項目（1～4）のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談してください。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- 1. 心臓病（心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など）の診断を受けている、もしくは治療中である。
- 2. 突然、気を失ったこと（失神発作）がある。
- 3. 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる。（突然死）
- 4. 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目（5～8）は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- 5. 血圧が高い。（高血圧）
- 6. 血糖値が高い。（糖尿病）
- 7. コレステロールや中性脂肪が高い。（高脂血症）
- 8. たばこを吸っている。（喫煙）

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理してくださっている身近なドクターです。

※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

『2016年ドーピング防止に関する注意』

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会 委員長 蜂須 貢

1. サプリメントに注意

海外製サプリメントには禁止薬物が混入されている場合があります。日本のメーカーのサプリメントを使うことをお勧めします。

2. 医師処方薬にも注意（以下のものは使わないこと、あるいは別の薬剤を処方してもらうこと）

疾患治療薬<例示>	作用又は成分	備考
抗ぜんそく薬	β 2-作動薬、エフェドリン類	吸入薬はOK
血糖低下薬	インスリン	その他糖尿病薬 OK
心筋代謝調節薬	トリメタジジン	心筋酸素、乳酸等摂取率上昇させるため使用不可
利尿薬	排尿が体内のドーピング物質を低下させる	ARBとの合剤に注意(プレミネント、ミコンビ、コーディオ、エカードなどは使用不可)
ステロイド性抗炎症薬	糖質コルチコイド	吸入薬、軟膏、点眼薬 OK
乳がん治療薬	アロマターゼ阻害薬、 エストロゲン受容体調節薬	
骨粗鬆症治療薬		
排卵誘発剤		
毛生え薬	5α リダクターゼ阻害薬(プロペシア)	リアップはOK
ナルコレプシー治療薬	モダフィニル(モディオダール)	興奮薬なので競技会時には使用不可 (一週間以上前に使用中止)
ADHD治療薬	メチルフェニデート(リタリン、コンサータ)	
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

3. 薬局で購入できる薬剤にも注意

疾患治療薬<例示>	薬剤又は成分	備考
総合感冒薬、抗ぜんそく薬	エフェドリン、麻黄	タイレノール(解熱鎮痛薬)のみ OK
胃腸薬	ストリキニーネ、ホミカエキス	左記の成分が入っていないとOK
滋養強壯薬		ステロイドや興奮薬が入っていることがある
毛生え薬	ペレウス、マイクロゲンパスタ	ステロイドが入っている(リアップはOK)
漢方薬		成分が特定できないため使わないこと

4. 薬を使用する場合

薬を使用する場合は、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック2015年版

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/07/guidebook_web2015_1.pdf」

を参照して下さい。記載されていない薬剤は使用しないこと。

医師より処方を受ける際は、自分がスポーツ選手であり、ドーピング違反物質を使えないことを告げて下さい。後で心配になった場合は、まず「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック2015年版」を参照し、更に心配な場合は、[JPAスポーツ医科学委員会委員長蜂須 貢 \(mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp\)](mailto:mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp) まで連絡して下さい。医師処方薬剤、市販薬に関することに対応します。

尚、「薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」は毎年国体前までに国体開催県の県薬剤師会より更新されます。冊子を購入せずとも内容はインターネットにて検索できます。

※2015年より、白同化薬、ペプチドホルモン（エリスロポエチン、成長ホルモンなど）、利尿薬及び隠ぺい薬、禁止方法を取った場合は、**資格停止が4年に延長**されました。

※過去の事例では、競技力向上を目的として使用した薬剤、サプリメントに、禁止薬物が混入されていることを知らなかった場合でも、処分期間の短縮はありませんでしたので、くれぐれもご注意下さい。

以上

アンチ・ドーピングに関する大切なお知らせ

平成28年2月
(公社) 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会
委員長 蜂須 貢

平成27年度の全日本男子パワーリフティング選手権大会及びジャパングラシックマスターズパワーリフティング選手権大会において、2名の男子選手のドーピング陽性事例が発生し、両選手の競技会の成績抹消や4年間の資格停止等の厳しい処分が決定しております。

JPAは、発足以来、アンチ・ドーピングの啓発に勤めてきましたが、単一年度で2名のドーピング違反者は平成22年度以来です。現在、2020東京オリンピックに向けて、JOC、(公財)日本体育協会、JADA等の関係諸団体が、「PJAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中での事案発生であり、JPAは大変厳しい危機的な状況におかれています。

JPAとしては、組織としても襟を正して気を引き締めて、再発防止に真剣に取り組んで参る覚悟です。選手一人一人においても、ドーピングは犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、不注意によるうっかりドーピング違反も絶無にする心構えが必要です。ドーピング違反により、選手本人及びJPAの名誉を大きく傷つけることは、あまりにも大きな代償です。

「市販薬、医療用医薬品にドーピング違反物質が含まれていることは稀ではありません」。昨年度の事例を踏まえて、再度、以下の3点を全選手及び関係者に徹底していただき、ドーピング違反を廃絶したいと思います。

1. 医師から処方された医薬品を使用する場合

JADAのホームページ内にある「Global DRO JAPAN」<http://www.globaldro.com/jp-ja/search/>にて処方薬がドーピング違反とならないか確認してから使用して下さい。全ての医師、薬剤師がドーピングに関する知識を十分に有しているとは言えません。薬剤師に相談する場合はスポーツファーマシストの看板を掲げている薬局で相談して下さい。以下のマークのある薬局です。



2. 市販薬を購入し使用する場合

「2015 薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」

http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2015/07/guidebook_web2015_1.pdf

に使用可能と書いてあるものしか使わないようにして下さい。よく似た名前、同じ名前でも銘柄や用量が違えば使わないこと。

なお、大会の3～4日前からは基本的に風邪薬（総合感冒薬、鎮咳去痰薬）は使わないこと。使用可能な市販解熱鎮痛薬は「タイレノール（一般名：アセトアミノフェン）」だけと考えて下さい。医師から処方されるインフルエンザ治療薬（タミフル、リレンザ、イナビル、ラピアクタ）は使用可能です。

3. 特に気を付けたい市販薬、健康食品、サプリメントの知識を持つ

「2015 薬剤師のためのドーピング防止ガイドブック」のp23からp25を読んでおくこと。

1) 胃腸薬、2) 滋養強壮薬、3) 毛髪・体毛用薬、4) 鎮咳去痰薬、5) 漢方薬、6) 風邪薬、7) その他の薬品、8) 健康食品・サプリメントに関する諸注意が、簡潔にまとめられています。

以上の3点をJPA登録選手は徹底して下さい。なお、各県協会、各加盟ジムにおいても所属の選手への指導と啓発をお願い致します。

なお、具体的な薬剤名に関して不安がある場合は、蜂須 (mhachisu@pharm.showa-u.ac.jp) までメールをいただければ、鋭意回答致します。

以上

安全に関する注意事項

(公社) 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いいたします。

《選手の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

《補助員の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

《その他の注意事項》

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

以上

平成28年3月吉日

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
技術委員長 阿南 喜裕

全日本パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員のご協力のお願い

拝啓 貴協会におかれましては益々のご発展のこととお慶び申し上げます。

平素はパワーリフティング競技へのご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご案内のとおり、JPA が主催する標記の大会が、平成28年5月27日（金）～5月29日（日）に兵庫県協会の主管により開催されます。

ついては、標記大会の陪審員・審判員を募集しますので、何かとご多忙のこととは存じますが、各位のご協力をお願いいたします。なお、近畿ブロックにおける各協会所属の審判員（なるべく2級以上）の方には、積極的なご協力をいただきますようお願いいたします。

ご協力をいただける審判員の方は、お手数ですが、下記に必要事項をご記入の上、この書面のまま、平成28年5月11日（水）までに、FAX又はEメールにて、阿南喜裕宛て送付してください。

Eメールで申込みをされる方は、JPAホームページの「ダウンロード」のところにある「陪審員・審判員申込書」をご利用されると容易に申込書が作成できます。ご協力いただく方には、お弁当、謝金（3,000円）が支給されます。手配の関係上、必ずご連絡ください。

なお、送付先は、大会事務局宛てではありませんので、ご注意願います。

敬具

全日本パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員申込書

〒703-8241

岡山県岡山市中区高島新屋敷 206-15

JPA 技術委員長 阿南 喜裕 様

TEL 086-275-0370 FAX 086-899-6970

E-mail anany1975@yahoo.co.jp

平成28年 月 日

_____ パワーリフティング協会

下記のとおり、協力します。

※Eメールアドレスの記入を忘れないようお願いします。

ご氏名	級	6/28(土)	6/29(日)	ご連絡先住所・電話番号・Eメール
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	
	<input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入して下さい。

- 男子 kg 級 kg 級 kg 級
女子 kg 級 kg 級 kg 級

平成28年3月吉日

各 位

兵庫県パワーリフティング協会
会 長 古城 資久
理事長 塩田 宗廣
(公印省略)

全日本パワーリフティング選手権大会 協賛広告のお願い

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊協会の活動に対して温かいご支援を頂戴し、有り難く厚く御礼申し上げます。

早速ですが、今般、別紙大会開催要項のとおり、神戸市において、**文部科学省、(公財)日本体育協会、兵庫県、兵庫県教育委員会、(公財)兵庫県体育協会**、のご後援をいただきながら、(公社)日本パワーリフティング協会が主催し弊協会が主管となって、全日本パワーリフティング選手権大会を開催する運びとなりました。

この大会の成功に向けて、又、全国各地から参加する優秀な選手の活躍を願って、弊協会関係者が一丸となって運営準備に取り組んでいるところでございます。誠に厳しい経済事情の中とは存じますが、アマチュアスポーツの振興に関しまして、格別のご理解とご高配を賜り、下記のとおり、プログラムへ等への協賛広告掲載について、ご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

敬具

記

1 協賛広告費

区分	サイズ(縦×横)	料 金
プログラムA4版1ページ	約265mm×180mm	20,000円
同上1/2ページ	約130mm×180mm	10,000円
同上1/4ページ	約65mm×180mm	5,000円

2 広告原稿締切 平成28年5月11日(水)必着

3 原稿送付先

〒662-0082
兵庫県西宮市苦楽園二番町8-18
兵庫県パワーリフティング協会 塩田宗廣
メール iinfo@hpa.rdy.jp

★協賛金の振込み先は次のとおりでございます。

銀行名：りそな銀行
店 名：豊中支店
口座番号：0137976
名 義：オビタニ ノリオ

※恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担いただきたく、勝手ながらよろしく
お願い申し上げます。

